

取扱い方法

2DDL1B

2分配器

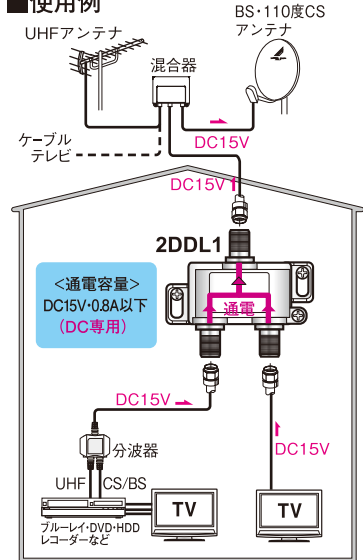
使用帯域(10~2610MHz)

■製品の特長

※取扱方法は、この台紙の内側にも印刷されていますので、よく読んでご使用ください。

- BS・110度CSアンテナ用の電源などを、**すべての出力端子**→入力端子間で通電できます。(DC15V・0.8A以下 DC専用)
- 外来ノイズに強い、高シールド設計です。
- 小形のダイカスト製ケースで耐久性にすぐれています。
- ケーブルテレビでも使用できます。

■使用例



注) ブースターを使用しない場合は、テレビなどのCS/BSコンバーター用電源を「ON」にしてください。
※すべての出力端子に電源(直流)を供給しても、接続される機器に影響はありません。入力端子側には電圧の高い電源(直流)が供給されます。

土壌汚染・大気汚染など環境に影響を与える物質や人体に悪影響を及ぼす物質を使用しない事、など厳しい自社基準をクリアした製品にECOマークを表示しています。

カスタマーセンター ☎ **0120-941-542**

(受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く)

携帯電話・PHS一部IP電話で上記番号がご利用になれない場合 **03-4530-8079**

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社 本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

ケース:PET
袋:PE 紙 台紙

混入防止/18番

2DDL1B

DXアンテナ

ノイズ
ブロック構造で
クリアな画像

未来へ、環境負荷ゼロへ

ECO

【使用できる放送】

地デジ
対応

CS

BS

UHF

FM

ケーブル
テレビ

DIGITAL

屋内用

全端子間通電形

2分配器

テレビの電波を2つに分けます。

JEITA
DH

全端子通電形

※“2DDL1B”の末尾“B”は包装形態を示しています。
製品本体の表示は“2DDL1”です。

IN

OUT

OUT

TV

TV

ブルーレイレコーダーなど

通電

通電

通電

取扱い方法

2DDL1B

2分配器

■安全上のご注意

- ⚠

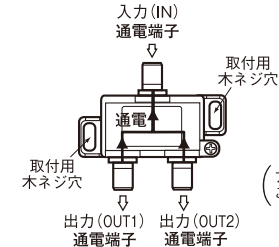
警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。
 - この製品は屋内専用です。水がかかる場所や水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
 - 万一内部に水が入った場合は、まずこの製品に接続している電気製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
 - 強度の弱い場所、不安定な場所、ぐらついたり振動する場所、傾いた場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
 - 高所などに設置する場合は、足場と安全を確保して行なってください。落ちたり、すべったりしてけがの原因となります
 - この製品に接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。同軸ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、引っぱったりしないでください。火災や感電の原因となります。
 - 同軸ケーブルなどが傷んだとき(心線の露出、断線など)は、お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
 - この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。
 - 万一、煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。
 - 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。
 - 接栓は、指定している力(トルク)で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけが、故障の原因となります。

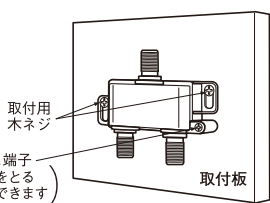
■お取扱いの前に

- この製品は屋内取付専用です。屋外に設置する場合は、必ず防水・防雨処理を施した収容箱などに収容してください。
- この製品は、すべての出力端子から通電することができます。規定の電流容量以内でご使用ください。
- 逆流防止ダイオードにより通電電圧が0.7V低下します。アンテナやブースターへの供給電圧が低下しすぎると正常に動作しなくなる場合があります。途中に使用する機器や同軸ケーブルによる電圧降下にご注意ください。
- 通電は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後、行なってください。
- 通電は、出力端子から、入力端子方向へのDC15V・0.8A以下(DC専用)です。入力端子から出力端子方向への通電およびAC電源は使用できません。
- ブースターを使用してBS・110度CSアンテナに電源を供給するときは、テレビ、ブルーレイレコーダーなどのCS/BSコンバーター用電源の供給機能を「切」または「OFF」にしてください。

■各部の名称



■取付方法



- 図の中の▽(矢印)はTV信号の流れを示します。

図のように、板壁または収容ボックスの取付板に、付属の取付用木ネジで取り付けてください。

■規格特性

インピーダンス75Ω (F形接栓)

使用放送	FM・UHF・ケーブルテレビ	BS放送	CS放送
分配損失(dB以下)	4.3	5.0	8.0

全出力端子→入力端子方向通電仕様 (DC15V・0.8A以下) (DC専用)
規格は改良により、予告なく変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

■F形接栓(別売)接続時のご注意

- 7C以上の同軸ケーブルを使用する場合は、コンタクトピン付きの接栓を使用してください。
- 必ず使用するケーブルに適した接栓を使用してください。
- 接栓やダミー抵抗は接続ナットを2N・mで締め付けてください。(2N・mを越えるトルクでは締め付けられないです。)

JEITA DH DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。